

【 大学が行う学生の修学、進路選択及び心身の健康等に係る支援に関すること 】

1. 学生支援の方針

本学では、教育理念である「人間力の形成」を踏まえ、学生自らが主体的に行動する機会を数多く設け、また、主体的な発想のもとに心身ともに健全でたくましく、「生きる力」、「行動力」、「仲間愛」に溢れ、そして諦めないで何ごとにも「チャレンジする精神」をもって行動できるように学生支援を推進しています。

教育理念に基づき、「学生本位主義」を旨としつつ、学生が学修に専念し充実した学生生活を送ることができるように「多様な学生の要請に対応し、学習・生活・相談等の支援サービス機能の向上を図り、指導体制の整備と組織的・総合的な学生支援を推進する」という基本方針を定めて学生支援を行っています。そのため、本学では学生委員会及び進路支援委員会等において学生の修学や生活支援及び進路支援に関するきめ細かな指導を行っています。

2. 学生への修学支援

<クラス担任制>

全学年にわたってクラス担任制を導入しており、ゼミ担当教員が学生の修学状況等を迅速に把握し、きめ細かな指導を行っています。

具体的には、専任教員がそれぞれの授業の中で修学状況が思わしくない学生を学科会議に報告して話し合い、必要に応じてゼミ担当教員と連携した指導を行います。その中で、留年、休学、退学に繋がりそうな学生については、学生委員会で学生相談室と連携して当該学生の状況把握と適正な指導を行います。また、状況に応じて教員と学生及び保護者が話し合いを行いながら学生の修学支援を行います。

<オフィス・アワー>

全ての教員がオフィス・アワーを設けており、学修に関することや学生生活上での様々な相談に教員が適時に対応できるようにしています。

学生は、「オフィス・アワー一覧表」を基に専任教員及び非常勤講師の在室曜日・時間等を確認し、気軽に相談できるようになっています。

<入学前教育>

A0 入試と推薦入試の合格者に対する入学前教育として、それぞれの学科の専門性を考慮した基礎知識の習得を促すとともに、具体的な課題を与えて学習成果の提出を求める等、大学及び短大の専門教育にスムーズな移行ができるようにするための補習教育に取り組んでいます。

<補充教育>

入学後は、各学科で補充教育に取り組んでいます。例えば、栄養科学科では管理栄養士国家試験の受験対策を学科教員が連携して取り組んでいます。体育学科では、厚生労働省所管の公益財団法人健康・体力づくり事業財団が認定する資格「健康運動実践指導者」の取得に向けて、毎年後期に実技・筆記試験対策用の補講を企画し、複数の教員が担当して補充教育を行っています。

その他、教員養成を目的として、平成 25 年度より教職支援室を設置し、教職課程委員会の各委員と専門の職員が連携しながら補充教育を行っています。加えて、学生進路支援室では毎年、教員採用試験対策講座を開講し、教員採用試験合格への支援を行っています。

<障がいのある学生への対応>

入学前に保護者や本人及び出身高校と障がいの程度等を確認し、本学の講義、実験・実習等の概要を説明して対応できるか否かについて事前協議を行っています。この事前協議を踏まえて入学した学生に対しては、その障がいに応じてノートテイク等の専門家に業務委託する等の授業補助体制を整備しています。また、その他の健康上の問題を抱えている学生に対しては、教職員と保健室とで情報共有を行い、緊急時の対応ができるよう学内体制を整えています。

<経済的支援>

日本学生支援機構をはじめとする各種の学外団体等の奨学金は、定期的に周知して、その支援が受けられるように必要な手続を適宜行っています。

また、経済的な理由で修学の継続が困難な学生を支援するため、本学独自の奨学金制度を以下のとおり設けています。

・至学館大学・至学館大学短期大学部修学支援奨学金（給付型）

経済的な理由により、学業の継続が困難な学生（編入学生を含み、専攻科生、大学院生、社会人学生及び外国人留学生は除く。）の修学を奨励するために奨学金を支給し、学生生活を支援することを目的としています。

申請資格には、本学の定める成績、所得等の一定の基準を満たし、日本学生支援機構奨学金、国の教育ローン及び本学が提携する団体の教育ローンのいずれかを利用していただくことが要件となります。

なお、審査の結果、奨学生と認められた場合に給付される奨学金の額は、授業料相当額の1/4となります。

・至学館大学・至学館大学短期大学部修学支援奨学金（貸与型）

大学の最高学年（短大は最高学年の後期）に在籍している学生で、学費不足のため修学を継続することが困難になった学生に対して、学費を無利子で貸与し卒業を支援することを目的としています。

申請資格には、修学意欲は旺盛であるが、家庭の経済事情の急変等により、修学の継続が困難になった場合で、卒業が見込まれていることが要件となります。

また、審査の結果、奨学生と認められた場合に貸与される奨学金の額は、年間の授業料及び教育充実費の相当額を上限としています。

なお、返還方法は卒業後5年を期限としています。

・至学館大学・至学館大学短期大学部教育ローン利子補給奨学金（給付型）

本学が提携する信販会社の教育ローンを利用し、学納金を完納した学生を対象に教育ローンに係る利子の内、当該年度における利子支払い相当額の全部又は一部を奨学金として給付します。

その他、家計支持者の逝去や失業等による経済状況の急変に対しても、国の教育ローンや本学と提携した民間の金融機関による教育ローンを案内する等の対応を行っています。

3. 進路選択に係る支援

進路選択の支援としては、本学の教育理念である「人間力の形成」を踏まえ、学生自らが主体的に行動する機会を数多く設け、諦めないで何ごとにも「チャレンジする精神」を持たせながら、自己実現を支援するという考えの基に様々な指導・支援を行っています。

その際、「就職」という一元的な見方でなく、将来の「進路」全般を見据えた発想で、①学生の自己発見・自己適正等の開発支援、②学生の適性・希望を考慮した将来に対する進路支援、③自分に合った職業に就くための就職活動支援、④社会で活躍できる人物育成支援の4つを柱として、1年次から将来を見据えたキャリアサポートを行っています。

具体的には、大学院等への進学指導、各種資格取得に関する指導、就職ガイダンスの実施と企業の紹介や企業説明会の実施などが挙げられ、初回の進路支援ガイダンスでは、就職のガイドブックの配付を行い、学生の就職活動への意識づけを行っています。さらに、専門のキャリアカウンセラーによるキャリアカウンセリングの他、学生進路支援室の職員による学生個々の相談や採用試験のための面接やグループ討議等の指導・練習の場として利用されています。

また、教員を目指す学生の支援として、教職支援室を設置しており、学生は自由に利用することができます。教職支援室では、教育現場における経験が豊富なスタッフが常駐し、教員採用試験における筆記試験対策、実技試験対策及び面接試験対策などについて、きめ細かく指導に当たっています。

進路選択の支援における指導体制は、教職員で構成する進路支援委員会の下に様々なガイダンスを企画し、事務局の学生進路支援室及びゼミ担当教員が学生一人ひとりに対してきめ細かく指導に当たっています。また、進路支援委員会では、毎年度、学生の進路支援に関する重点課題、進路支援委員会活動方針及び学生進路支援室年間スケジュール等を策定しています。（資料：学生進路支援室年間スケジュール（平成29年度）参照）

その他、留学生や障がい者の進路選択の支援については、進路支援委員会、学生進路支援室及び学生の所属する学科長やゼミ担当教員と密接に連携し、学生と細やかな面談を行い、その状況を把握しながら、適切な指導・助言を行っています。

4. 心身の健康等に係る支援

<こころの健康>

臨床心理士の資格を有する本学教員を室長として、非常勤のカウンセラー2名（臨床心理士）が交代で常駐する学生相談室を設置しています。

学生相談室は、月曜日から金曜日の週5日、午前10時から午後5時まで開室し、学生の学業・進路・友人関係・クラブ活動・ストレス・抑うつ・家庭問題・身体的健康・各種ハラスメント等の相談に適時対応しています。

<からだの健康>

保健室は、月曜日から金曜日の週5日、午前8時30分から午後5時30分まで開室しており、看護師資格を有する担当者が常駐し、日々における学生の体調管理と傷病への応急処置等の対応を行っています。

また、全学生を対象として、年1回の定期健康診断を行っており、健診結果に基づき有所見者に対して、保健指導を行っています。

なお、学生の保護者に対しても健診結果を連絡し、ご子女の健康状況の把握と疾病予防に結び付けています。

学生進路支援室 年間スケジュール（平成 29 年度）

時期	行事・内容	実施 予定日等	大 学				短 大	
			1 年 次	2 年 次	3 年 次	4 年 次	1 年 次	2 年 次
前 期 4 月 9 月	警察官採用試験説明会	4/6・13、7/20	●	●	●	●	●	●
	公立学校教員採用選考試験説明会	5/10・16・22	●	●	●	●	●	●
	インターンシップガイダンス：本学加盟団体主催	5/11	●	●	●		●	
	就職活動応援ガイダンス：平成 29 年度卒業予定学生対象	5/16				●		●
	進路支援ガイダンス：平成 30 年度卒業予定学生の就職活動スケジュール	5/18			●		●	
	教員採用試験対策講座、公務員試験対策講座説明会	6/1、7/13	●	●	●		●	
	MOS 試験対策講座説明会	6/1、7/13	●	●	●		●	
	夏期インターンシップ対策ガイダンス	6/8・22、7/6	●	●	●		●	
	愛知県私立幼稚園教員採用説明会	6/29	●	●	●	●		
	TOEIC テスト（国際コミュニケーション英語能力テスト、受講生対象）	7/5	●	●	●	●	●	●
	私立保育園保育士採用説明会	7/6・20	●	●	●	●		
	インターンシップガイダンス：フォローアップ	9/21（予定）	●	●	●		●	
	就活中の学生支援：個別企業説明会	通年（随時）				●		●
	進路先決定状況報告（求人NAVI による報告受付）	通年（受付）				●		●
	求人NAVI 登録会：求人NAVI 登録とガイダンス	学科別（随時）	●				●	
	低学年次生の進路支援：学科別進路支援講座	学科別（随時）		●				
	MOS 試験対策講座（Excel/Word/PowerPoint、夏/冬/春期開講予定）	有料講座	●	●	●	●	●	●
教員採用試験対策講座、公務員試験対策講座（9月～3月）	有料講座	●	●	●		●		
後 期 10 月 3 月	進路支援ガイダンス：スタートガイダンス	10/5（予定）			●		●	
	進路支援ガイダンス：就活スケジュール	10/12（予定）			●		●	
	進路支援ガイダンス：自己分析と自己PR	10/19（予定）			●		●	
	進路支援ガイダンス：業界研究、SPI 対策	10/26（予定）			●		●	
	進路支援ガイダンス：スーツ着こなしガイダンス	11/2（予定）	●	●	●	●	●	●
	進路支援ガイダンス：メイクアップガイダンス	11/9（予定）	●	●	●	●	●	●
	冬・春期インターンシップ対策ガイダンス	11/22（予定）	●	●	●		●	
	進路支援ガイダンス：マナーガイダンス、マナー習得講座	11/30（予定）	●	●	●	●	●	●
	進路支援ガイダンス：先輩の就職活動体験談を聴く会	12/7・14（予定）			●		●	
	進路支援ガイダンス：学内企業セミナーへの参加対策	12/7・14（予定）			●		●	
	インターンシップガイダンス：フォローアップ	1/18（予定）	●	●	●		●	
	教職支援行事：中女・至学館出身の教員の会	2 月（予定）	●	●	●		●	
	キャリア支援行事：学内企業セミナー	2 月（予定）	●	●	●		●	

※随時開催の進路支援行事・有料講座等の開催・開講期日及び内容等は、対象者に電子メールにて連絡します。また、進路支援ガイダンス等行事についての開催期日、内容等は変更する場合があります。

[学生進路支援室において通年実施する主な進路支援]

「求人NAVI」の利用に関する支援（進路希望登録・進路報告登録等に関する支援、求人情報検索支援、進路支援行事・有料講座等に関する情報提供）、キャリアカウンセリング（8月を除く）、進路に関する面談、マナー指導、添削等文書作成支援（履歴書・エントリーシート）、就活用パソコンの利用、就職・進路関連書籍や企業パンフレット等の閲覧など